[広報] 鮫川村広報紙

さめがわ

9
2010 No. 677
平成22年9月1日発行



■行政情報
国勢調査にご協力ください

■ほっとニュース
大豆・じゅうねん栽培者研修会
東京農業大学が村内で緑地工学実習 ほか

[表紙写真]
水風船釣りを楽しむ園児／こどもセンター夏休み花火大会（7月29日）

鮫川の水環境を学ぶ


カジカを放流する子どもたち

鮫川にカジカを呼び戻す会（斎須寛一代表）の水生生物調査とカジカの放流は八月八日、役場前を流れる河川（鮫川）で行われました。

カジカが生息できるきれいな水環境を守ることと鮫川に生息する水生昆虫などを調査し、水環境がどんな状況かを学ぼうと、村内の小学生約二十人が参加しました。

はじめに水生昆虫の調査が行われ、川の両岸や流れがゆるやかな場所などを網ですくい上げて調べました。網の中には、カジカの稚魚が確認でき、その他にシマドジョウやカエル、トンボのヤゴなどが次々と入り、水生昆虫を観察しました。

また、パックテストによる水の調査も行われ、豊かな河川であることを確認しました。最後に体長十㌢ほどのカジカの成魚百匹を故郷の川に棲みつくことを願って放流しました。

蛭田兄妹が全国大会出場

東北中学校ゴルフ選手権大会で優勝


全国出場を喜ぶ（左から）父・蛭田宏さん、みな美さん、大樂村長、玲於さん

東北中学ゴルフ大会選手権大会が六月三日、青森県で開催され、個人男子の部で蛭田玲於さん（鮫中三年）、女子の部で蛭田みな美さん（鮫中一年）が出場し、兄妹で優勝を果たし、全国大会へのキップを手にしました。

激励金の交付は七月三十日、役場村長室で行われ、大樂村長から二人に激励金が手渡されました。

また、全国中学校ゴルフ選手権大会は八月五日から七日までの三日間、茨城県で開かれ、二人は全力でプレーしました。

芳賀愛子さんが県知事賞受賞

第38回サロン・デ・ボザール展

第三十八回サロン・デ・ボザール展で芳賀愛子さん（江竜田）がアクリル画「浄蓮」で福島県知事賞を受賞しました。

同展は、社団法人美術愛好会サロン・デ・ボザールが一般市民が参加できる全国規模の美術展として、開催しているものです。

芳賀さんは、白河市のコットンサークルの指導者鈴木良和さんの指導を受け、野菜作りやガーデニングのあいた時間を利用して、作品づくりに取り組んでいます。受賞した作品については「蓮の清らかさを心をこめて描いた。まだ実感はないが、とてもうれしい」と受賞の喜びを話してくれました。


知事賞を受賞した作品


受賞を喜ぶ芳賀愛子さん

農業委員会だより 第1号

農業委員会からのお知らせ



9月は農地違反転用防止対策強化月間です

農業委員による「農地の利用状況および指導」「遊休農地の把握」「違反転用農地の有無」を確認するため、現地パトロールを行います。

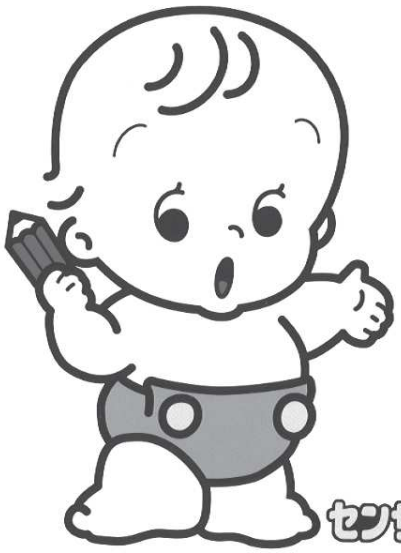
農地を相続した時は届出が必要です

農地法の改正により、相続などで農地の権利を取得した場合は、その農地が所在する農業委員会へ届出が必要になりました。必ず届出をしましょう。

届出は、農地の取得日から概ね十か月以内に行ってください。届出をしなかったり、虚偽の届出をすると罰則規則がありますので、ご注意ください。

※届出書の様式は、村農業委員会事務局にあります。

■問い合わせ　村農業委員会
☎49-3197



あなたの調査票から
日本の未来が
見えてきます

2010 国勢調査
平成22年10月1日

■問い合わせ　村企画調整課企画振興係　☎４９－３１１５

10月1日 国勢調査にご協力ください

国勢調査は、五年に一度、日本に住んでいるすべての人を対象に行われるもので、行政の基礎となる人口世帯の実態を明らかにする国の統計調査です。とりわけ今回の国勢調査は、日本が本格的な人口減少社会となって実施する最初の国勢調査ですので、とても重要な調査となります。

あなたの調査票が、より暮らしやすい未来の姿を描きます。

国勢調査の概要

調査期日　平成二十二年十月一日午前零時現在

調査対象　国内にふだん住んでいるすべての人が対象です（外国籍の方も含みます）

調査場所　住民票などの届け出に関係なくふだん住んでいる場所で調査します

調査事項　男女別、出生の年月、国籍、五年前の住居の所在地、就業状態、住居の種類など二十項目です

結果公表　市町村別の人口、世帯数の速報結果は平成二十三年二月に公表予定です

調査票の提出方法が選べます

今回の調査では、記入した調査票を封筒に入れ、封をした状態で調査員へ提出するか、郵送による提出のいずれかを世帯が選択できるようになります。

村では、調査票の郵送提出を推奨しますが、調査員へ提出を希望する世帯は、調査員に遠慮なく申し出てください。

調査員が伺います

九月下旬に調査員が調査票

2010 国勢調査

を配布します。調査票が届いたら、「調査票の記入のしかた」をよく読んで、住んでいる人について、もれなく記入してください。記入された内容は、法律によって厳密に守られます。

また、調査期間中に旅行や仕事の都合で留守がちになる場合は、調査員または役場企画調整課企画振興係までご連絡ください。

コールセンターを設置

今回の国勢調査では、調査票の記入の仕方、調査方法の内容などのお問い合わせについては、コールセンターをぜひご利用ください。

設置期間 九月十一日(土)～十月三十一日(日)

開設時間 午前八時～午後九時

電話番号 0570-01-2010

調査結果は未来を築く道しるべに

■法律などに基づく利用

議員定数の決定、市や指定都市の設置、地方交付税交付金の算定などは、法律により国勢調査の結果を使うように定められています。

■行政施策への利用

福祉、雇用、防災、環境などに関する各種の行政に欠くことのできない基礎資料として利用されます。

1 子育て支援のための環境整備

近年の少子化対策として安心して子どもを生み育てる環境の整備が大きな課題となっています。国勢調査は、地方公共団体が行う保育所の整備・充実、児童公園などの建設に欠かせない子どものいる世帯に関する統計を地域別に提供します。

2 高齢者などのための福祉施策

急速に高齢化が進む中で、高齢者福祉の対策が急がれており、国や地方公共団体でも介護の充実などに力を入れています。国勢調査は、こうした施策の立案に必要な一人暮らしの高齢者や高齢者のいる世帯に関する統計を地域別に提供します。

■国勢調査の流れ

調査票の配布（９月下旬）

↓

調査票に記入してください（20項目）

↓

回収

↓

集計・公表（２月）

↓

まちづくりなどの資料として活用します

調査票は溶かして再生紙に

平成22年福島県国勢調査人口予想クイズ

福島県では、本年10月1日に行われる国勢調査に関心をもっていただくため、人口予想クイズを実施します。次の問題に正解もしくは正解に近い方から順番に上海旅行などの豪華賞品が総勢95名様に当たります。詳しくは、福島県のホームページをご覧ください。

問　題

平成22年10月1日に実施される国勢調査の結果、福島県の総人口は何人になるでしょうか。

■応募資格　福島県内在住の方

■応募期間　平成22年9月1日（水）～10月24日（日）

■応募方法　クイズの答え、郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号を明記の上、はがきまたはホームページからご応募ください。

■応募・問い合わせ

福島県統計協会（福島県企画調整部統計調査課内）

〒960-8670福島市杉妻町2-16☎024-521-7143

1

NEWS

栽培方法を学ぶ
大豆・じゅうねん栽培者研修会

大豆・じゅうねん栽培者研修会は八月五日、村交流施設ほっとはうす・さめがわなどで行われました。

研修会には、今年度大豆、じゅうねんを栽培しているお年寄りなど約六十人が参加。蛭田吉郎さん（渡瀬字田尻）、岡部照夫さん（渡瀬字青生野）の大豆栽培ほ場で現地研修を行った後、ほっとはうす・さめがわに会場を移して研修を行いました。

研修会では、大樂村長の講話の後、福島県県南農林事務所農業普及部の井出主査による高品質な大豆を収穫するための栽培技術の指導と特産さめがわ合同会社の関根政雄代表社員からじゅうねんの栽培技術について説明が行われ、参加者は熱心に耳を傾けていました。

また、ふれあい昼食会では、村内の食材をふんだんに使った弁当を味わいながら、栽培技術の向上に意見を交わしていました。



現地研修会の様子

2

NEWS

村内で緑地工学実習
東京農業大学短期大学部環境緑地学科の学生

東京農業大学短期大学部環境緑地学科の緑地工学実習は八月十七日から二十三日までの七日間、山王の里を拠点に村内で行われました。

今年で三年目となる実習には、同学科の学生三十五人が参加。十七日から二十日までと、二十日から二十三日までの二グループに分かれての実習となりました。

前半のグループは、村農村体験交流施設「山王の里」周辺の整備と村が整備を行っている舘山公園で活動が行われました。

作業は、「山王の里」に設置してあるフェンスを撤去し、実習で伐採した木材を使い、木柵を設置しました。舘山公園では、さまざまな生き物が観察できるようにとビオトープの整備を行いました。後半のグループは、前半のグループに引き続き、舘山公園内でビオトープ整備に汗を流しました。

期間中、地元住民が指導を行い、また、実習三日目の夜には、住民との交流会が開かれ、バーベキューを楽しみながら交流を深めました。



木柵を設置する学生

3 NEWS
いつまでもお元気で
関根ミツさん（荻ノ沢）に知事賀寿

八月二十一日で満百歳を迎えた関根ミツさん（赤坂西野字荻ノ沢）の知事賀寿贈呈式は、特別養護老人ホームさめがわで行われました。

式では、二瓶弘県南保健福祉事務所副所長から知事賀寿と記念品の木杯が関根さんに手渡されました。また、村と村老人クラブ連合会からも祝い金や記念品が贈られ、長寿を祝福しました。

関根さんの長生きの秘訣は、「好き嫌いをせず、よく食べること」だそうです。


百歳を迎えられた関根さん

4 NEWS
中野Aが熱戦制す
村老人クラブ連合会ゲートボール大会

「第二十八回鮫川村老人クラブ連合会ゲートボール大会」は八月十日、村青少年広場で開かれました。

七地区の老人クラブから合わせて十五チームが出場。予選リーグ戦を勝ち抜いた六チームが決勝トーナメントに進出し、見事、中野Aチームが熱戦を制しました。

成績は次のとおりです。

▼優勝＝中野A▼準優勝＝青生野▼三位＝東石B


熱戦が繰り広げられた大会

5 NEWS
バレーボールで親睦深める
村バレーボール交流親善大会

村バレーボール協会（坂本京子会長）主催の第七回鮫川村バレーボール交流親善大会は八月二十二日、村農業者トレーニングセンターで行われました。

大会には、鮫川スポーツ少年団バレーボール部や中学生、一般など、バレーボールチーム十三チームが出場しました。

参加者は、競技を通して技術を磨くとともに、親睦を深めていました。


競技を楽しむ参加者

6 NEWS
教育を考える
村民こぞって教育を考える会

村教育委員会ほか三団体主催の「村民こぞって教育を考える会」は、六月二十五日から七月二十日までの期間、村内七地区で開催されました。

考える会では、図書館などで本の読み聞かせをしているボランティアサークル「おはなしポケット」による読み聞かせや小・中学校長による基調報告、また、家庭学習や学習塾の話題など、それぞれの地域で教育について話し合いが行われました。


学校長による基調報告の様子

みんなのページ

藤田　愛さん
A i　F U J I T A

ふじた・あい　●昭和52年12月生まれ。赤坂中野字伏木田在住。趣味…車、酒。日課…娘と毎朝散歩。



みんなのページは、
みなさんが参加するページです。
身近な情報をお寄せください。
〒963-8401
鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5
ＴＥＬ　0247-49-3115
ＦＡＸ　0247-49-3363
Eメールアドレス
kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp
企画調整課企画振興係
「広報さめがわ担当」まで

村民［随想］リレー ⑯

子どもたちへ

私は、一度鮫川村を離れましたが、長男を亡くし、すごく落ち込み、とても大変だった時、鮫川に戻ってすごく癒され、気持ちも落ち着きました。やっぱり自分の生まれ育った場所はいいなと思いました。

八歳の娘は、やっぱり鮫川がいいと喜び、二歳の娘は初めての鮫川での暮らしに、初めは不安でしたが、今ではのびのびと生活しています。九月からは保育園に入園が決まり、またまた大変だなと思いながら、楽しみでもあります。

鮫川村は、ちょっと不便なところもありますが、子どもたちにとってはいい環境だと思っています。近くに姉と弟もいて、休みの日はみんなで楽しく酒飲みをして、子どもたちは、大はしゃぎしています。そんな休日もいいなと思います。

子どもたちには、のびのびとすくすく育ってほしいです。

鮫川村バンザイ！　■

次は、江田夏美さん（赤坂西野字荻ノ沢）にバトンタッチ！

8時30分～午後10時／電話番号…0570-055699

●全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間　法務省人権擁護局と全国人権擁護委員連合会は、9月6日から12日までの7日間、全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間として、身体的・心理的虐待や差別、いやがらせなど高齢者・障害所の抱える人権問題について、電話相談を実施します。秘密は守られます。気軽にご相談ください。なお、強化週間の期間以外の日（土・日、祝日を除く）においても、午前8時30分から午後5時15分まで相談に応じています。／期間…9月6日（月）から12日（日）までの7日間／時間…午前8時30分から午後7時まで※9月11日（土）、12日（日）は午前10時から午後5時まで／電話番号…024-534-2021／問い合わせ…福島地方法務局人権擁護課☎024-534-1194

村職員人事

9月1日付・（　）は旧所属

▶総務課（地域整備課）**生田目昌信**

TOPICS

●赤十字奉仕団ボランティア作業



村赤十字奉仕団（中井公子会長）では、リサイクル資源であるアルミ缶をひだまり荘の裏で回収し、収益金を義援金などの募金活動に役立てています。毎月第1日曜日に会員が集まり、寄附いただいた缶つぶし機を使って缶をつぶし、人の役に立てるようにと活動しています。

広報 文芸

ながつき 長月

俳句

万緑や坂のぼりゆく一軒家　中井　恒峯
誇らかに紅白よりそう百日紅　斎須　信子
炎天下魂籠もるストライク　山本　恵子
ひぐらしの声を背負いて家に着く　北條　素人坂
都会子の歓声ひびく夏の星　前田　縫子
山頂の杉は入道雲を吐く　黒田　寿香
迎え火や三泊四日の霊を待つ　松本　精一
老犬の寝てばかりいる猛暑かな　鈴木　米子
意に添わぬ思いを捨てる夏野かな　小松　ハル工
黄砂舞う銃口守る筒あれこれ　蛭田　浩市
立秋とう天地只々焦げている　山本　五十鈴

短歌

行李よりほろりと出でてその昔の夢を告げ来る野良着の一つ　坂本　雪絵
この秋も作った米で餅を搗くそをたのしみに田植えする子ら　前田　初
蹲に一羽の鵜が水を飲む番で来る日を楽しみに待つ　鈴木　イミ子
愛らしき伊豆の踊り子囲みつつ老も記念の写真に撮らる　佐藤　春枝
生きている印を今日も確かめて出来る仕事をわれなりにする　遠藤　秀
中中に歌詠めぬ日はきゅっきゅっと米研ぎており心研ぐがに　須藤　幸子
酸素の袋背にして畑の仕事する夫は既に八十六歳　溝井　清乃
若々しい心を持てと人の言う夢はわたしを育ててくれる　水野　珠子
退院すもややに衰う体力に叱咤しながら老のリハビリ　関根　瑞恵

新聞を読めるたのしみ居ながらに世界のことが直ぐ分り得て　柿沼　鯉乃
夢のある人生を繰る一人ぞ胸張る夕べの十三夜月　中島　三次
背に子をおんぶして飛ぶバッタは広葉の上を休み場として　藤田　トク
この夏も少しの汗を友として手入れの畑に野菜は育つ　坂本　伊紀
雑草にも心のありや刈らず置く夏を小さな花咲かせおり　鈴木　俊子
暑い日も畑に出でて草除れば汗を拭くごと立つ風のあり　矢吹　定子
右に謝し左に礼す　天も地もわれを生かして　八十五年　一平　子
暇あれど読書する気も失いて友の来訪只待つばかり　森　芳子
振り返り永くもがなと思いども今にして尚も余命を惜しむ　松本　一郎
梅雨明けて夏の陽を浴び育ち行く茄子は丈伸び我の背を越す　関根　ハナヨ

緑増す野菜を見て回り我が手の不自由顕著にあらわる　石井　幸子
草叢のどくだみは白き花開き土用の丑の日吾を待ちおり　鷺野谷　満
那須の夜寺内タケシコンサート花火と共に五体に沁みる　前田　喜三子
亡き夫と眺めし吾が庭舘山にお株うばわれ小さく見える　杉山　磯子
あれこれと頼りいし夫偲びつつ今は気丈に計画すすめる　関根　富久
電脳の世に頼るがに物忘れ吾の日常老いのきざしか　蛭田　浩市
夏空に選手宣誓高らかに高校球児の熱闘始まる　板橋　源良
百日の闘病の夫ようやくに手術もきまり明かりの見えしか　関根　キヌ子
異常なる気象か長雨に苦労せしジュウネン作りもあの手この手と　北條　平
扇風機回る音きき無我の境ひぐらし鳴く声吾を喚起す　関根　一好

私と鮫川とぷーちゃんと Vol.5

緑のふるさと協力隊・松本かおりさんの鮫川村体験記です。

あづい

お盆。ご先祖様が帰ってくる時。なんて言っても、私の実家ではお墓参りしかしませんでした。だから今年、提灯を吊り下げたり、迎え火・送り火、餅つきしたりなどいろんな人のいろんなお盆の話が聞けて、お盆ってそういうものかと初めて知りました。「文化」は常に変化するものだけど、ご先祖様も親戚もみんな集まってみんな楽しむこと、それだけは忘れてはいけないのかなと思いました。

さて8月、じゃがいも堀り。収穫の喜びを超えて、宝探しのような楽しさに引き込まれました。小さいのから大きいのまで。ゴロゴロ。形もいろいろ。ニヤニヤしながら掘り当てます。掘ればいくらでも出てきそうな感じがたまらない。まもなく、ブヨに刺されて一気に気分が落ちるとともに、左まぶたはお岩さんのように腫れ上がりました。

その後2か所でお手伝いさせてもらったのですが、人が増えれば楽しさ倍増。うだるような暑さはいつまでも畑にいさせないようにするためかもしれない。そして、小じゃがの味噌炒め。なぜこんなにうまいのか。感動です。家庭の味に幸せを感じています。

（文・写真／松本かおり）



情報の泉 わくわく WAKU-WAKU

案　内

●図書配本サービス　村図書館では、「国民読書年」である今年、読書推進活動として、車のないお年寄りの皆さんに対して、読みたい本を自宅までお届けする「図書配本サービス」を実施します。読みたい本を電話で連絡いただければ、毎月第2・4木曜日に自宅までお届けいたしますのでぜひ活用ください。なお、貸出期間は2週間となりますので、2週間後に本の回収に伺わせていただきます。また、希望する本があるかどうかの確認は、図書館へお尋ねください。／申し込み・問い合わせ…村図書館☎29-1150

●9月9日は救急の日　突然、家庭や職場で倒れた人やけが人を発見した時、あなたならどうしますか。大切な命を救うため、「早い通報　ゆっくり確実に」「早い　応急処置」が必要です。いざという時のために応急手当を学びましょう。救急に関する指導、相談は棚倉消防署鮫川分署にご連絡ください。／問い合わせ…棚倉消防署鮫川分署☎49-2119

●福島県精神科救急情報センター　夜間や休日において、精神疾患を有する方や、その家族などから緊急的な精神医療相談を電話で受け付けています。詳しくは、福島県精神科救急情報センターにお問い合わせください。／受付時間…月～土曜日＝午後5時30分～午後10時、日曜日・祝日＝午前



かねだ　たえこ
金田 多恵子さん(21歳)
［渡瀬字青生野在住］

誕生月　昭和63年９月
血液型　Ａ型
星　座　おとめ座
趣　味　ショッピング

自然が豊かでのどかなところですね。

■仕事はどんなことをしていますか？

製造関係の仕事をしています。

■仕事で心がけていることはありますか？

品質の良い製品ができるように心がけています。

■休日はどんな風に過ごしていますか？

家でゆっくりしたり、友だちと一緒に買い物に出かけたりしています。

■これからチャレンジしてみたいことはなんですか？

レパートリーが広がるように、いろんな料理にチャレンジしてみたいです。それとダイエットもしたいですね。

■村に住んでいて感じることや、現在の村についてどう思いますか？

自然が豊かでのどかなところですね。きれいな場所が多くてとても癒されます。

■村に必要なもの、要望などはありますか？

ちょっとしたものが買えるようにコンビニがあればいいと思います。村内どこでも携帯電話がつかえるようになればいいと思いますね。

■

次は、岡部智恵さん（渡瀬字青生野在住）の予定です。

学校だより

（第71回）

鮫川小学校 編
永山　陽一 校長
児童190人



ジャグリングで交流

鮫川小学校では、月に一、二回ほど、昼休みにジャグリングを通じて児童と楽しく交流をしています。明日飛子ども自立の里スタッフの皆さんがお忙しい中、学校に来ていただき、短い時間ですがとても楽しく交流をさせていただいています。

交流をしている児童からは、「とっても楽しいです。また来てくれるのを楽しみにしています。」「今、なかなかできない遊びや楽しい遊びを教えてくれるのでいいです。」などの声が聞かれます。

毎日、学習や生活にがんばっている子どもたちですが、地域の皆さんとかけがえのない交流ができるこのような機会をこれからも大切にしていきたいと思います。

（文・写真　鮫川小学校）


奥貫教育長から、辞令交付を受けるダニエル先生。

ダニエル先生　２年目もよろしく！
ダニエル・デュランタ先生に辞令を交付

昨年８月に10人目の語学指導助手として着任したダニエル・デュランタ先生に８月３日、奥貫教育長から新たに１年間の辞令が交付されました。

着任後の１年間は、勤務先の鮫川中学校での授業のほか、青生野小、鮫川小学校の両校で英語に親しむ授業やテレビ会議システムを活用した英語の交流授業を行っています。６月からは月２回、図書館で小学生を対象に英語が好きになれるような工夫をした英会話教室を行っています。

ダニエル先生は、日本語での日常会話に不自由はなく、明るい人柄で児童・生徒に慕われています。夏休み中は、英語弁論大会に出場する中学生の指導し、今後の活躍が期待されます。

修明高校鮫川校野球部南東北大会出場に支援金を交付

全国高等学校軟式野球選手権福島県大会で５年ぶりに優勝し、南東北大会に出場した修明高等学校鮫川校野球部に７月29日、地元高校存続支援策の一環として村から支援金が贈られました。

７月31日に行われた南東北大会では、第１試合目に宮城県代表の気仙沼高校と対戦。粘り及ばず惜しくも２対３で延長10回サヨナラ負けとなりましたが、甲子園出場経験がある蓬田監督のもと、早くも来年の全国大会出場をかけた活躍に期待が寄せられます。


奥貫教育長から、支援金が手渡されました

登山を通して親睦深める
ＹＡＭＡ大好き苦楽部が燧ヶ岳(ひうちがたけ)登山


燧ケ岳山頂で。(記事・写真提供…ＹＡＭＡ大好き苦楽部)

村内の登山愛好者で組織するＹＡＭＡ大好き苦楽部（本郷弘義会長）は、今年第３回目の登山として７月24日、会員10人で桧枝岐村の燧ヶ岳（標高2356m）にチャレンジしました。

燧ヶ岳は尾瀬のシンボル的な山で、東北地方の最高峰の山です。頂上までにはいくつもの湿原があり、ワタスゲやキンコウカ、タテヤマリンドウなどの花が咲き乱れ、心を洗われるような素晴らしい眺めを楽しみました。

山頂からの眺望も素晴らしく、正面に至仏山(しぶつさん)や日光連山(にっこうれんざん)を望み、足元には尾瀬沼と広大な尾瀬ヶ原が広がり、全員で歓声を上げながら眺めました。

山頂で昼食を食べてから尾瀬ヶ原に下り、草原に咲き乱れるニッコウキスゲを見ながら沼山峠経由で下山しました。その日は桧枝岐温泉に宿泊し、会員同士の交流を深め、次の日は駒止湿原を散策して帰宅しました。

Information

くらしの情報 インフォメーション

役場の電話番号
0247-49-3111(代表)

【直通電話番号】

総務課	49-3111
	FAX 49-2651
住民福祉課［健康係］	49-3112
［住民係・福祉係］	49-3113
	FAX 49-2651
農林課	49-3114
	FAX 49-2112
企画調整課	49-3115
	FAX 49-3363
地域整備課［建設係］	49-3116
［環境係］	49-3196
	FAX 49-3363
農業委員会	49-3197
	FAX 49-2112
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
	FAX 49-3152
図書館(FAX兼)	29-1150
公民館	49-2247
農業者トレーニングセンター(FAX兼)	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター(鮫川保育園・鮫川幼稚園)	29-1010
	FAX 29-1012
保健センター（地域包括支援センター）	29-1231
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ(FAX兼)	48-2555
手・まめ・館	49-2556
	FAX 49-2445
山王の里	48-2848
	FAX 29-2033

今月の納期
9月30日(木)
固定資産税　第3期
国民健康保険税　第4期
介護保険料　第4期

◆お知らせ1

健康

女性特有のがん検診推進事業 乳がん・子宮頸(けい)がん検診のお知らせ

女性特有のがんである乳がんおよび子宮頸がんの早期発見と健康の保持、増進を目的に検診を実施します。乳がん検診および子宮頸がん検診対象者（左表）には、「無料クーポン券」「検診手帳」を配付しますので、村の集団検診または指定医療機関の個別検診のどちらかを選択し、この機会にぜひ検診を受けましょう。

「無料クーポン券」の有効期限は、**平成23年1月31日**です。

集団検診日程・会場　▼乳がん検診…9月28日(火)▼子宮頸がん検診…10月26日(火)両日とも村保健センター※乳がん検診の予約受付は終了していますので、受診を希望する方は個別健診で受診してください。

個別検診受診期間　乳がん・子宮頸がん検診ともに10月1日～1月31日

指定医療機関　塙厚生病院☎43-1145※早めに予約して期限内に受診してください。

■問い合わせ　村住民福祉課健康係☎49-3112

■無料クーポン券対象者

乳がん検診対象年齢（生年月日）
41歳(昭和44年4月2日～昭和45年4月1日)
46歳(昭和39年4月2日～昭和40年4月1日)
51歳(昭和34年4月2日～昭和35年4月1日)
56歳(昭和29年4月2日～昭和30年4月1日)
61歳(昭和24年4月2日～昭和25年4月1日)

子宮頸がん検診対象年齢（生年月日）
41歳(昭和44年4月2日～昭和45年4月1日)
46歳(昭和39年4月2日～昭和40年4月1日)
51歳(昭和34年4月2日～昭和35年4月1日)
56歳(昭和29年4月2日～昭和30年4月1日)
61歳(昭和24年4月2日～昭和25年4月1日)

環境

合併処理浄化槽設置者に補助金を交付します

家庭の台所や風呂などからの生活排水は、河川の水質汚濁の主な原因となっています。

村では、台所、風呂、トイレの排水を同時に処理する「合併処理浄化槽」の設置を推進し、設置者に対し補助金を交付しています。また、合併処理浄化槽の新設に伴い、単独処理浄化槽を撤去する場合、9万円を上限に補助金を上乗せ交付します。

補助限度額
5人槽…332千円、7人槽…414千円

上乗せ補助限度額
単独処理浄化槽撤去…9万円、くみ取便槽撤去…3万円

今年度の補助金交付枠は20基となっています。補助金交付申請の受付期限は、11月19日(金)となりますので、平成23年3月までに浄化槽の設置を予定している方は、お早めに役場地域整備課環境係までご相談ください。

■問い合わせ　村地域整備課環境係☎49-3196

お知らせ

トレセンプールの利用について

村農業者トレーニングセンタープールは9月12日(日)の利用をもって終了します。

■問い合わせ　村教育委員会教育課☎49-3151

たんぽぽの家感謝祭

日時　9月11日(土)午前10時～

場所　鮫川たんぽぽの家(字岡田)

内容　「までいに家」のうどんやわたあめの無料提供、露店、ダンスや太鼓などの催し物を予定

■問い合わせ　社会福祉法人鮫川福祉会鮫川たんぽぽの家☎49-2022

◆お知らせ２

名月とったろう会2010

深まりゆく秋の夜に虫の声を聴きながら中秋の名月を撮影します。カメラ付き携帯をお持ちください。

日時　９月22日(水)
時間　午後７時～９時
場所　鹿角平天文台
参加料　無料


昨年の名月とったろう会

■**問い合わせ**　村企画調整課☎49-3115

司法書士無料法律相談

土地や建物、会社の登記のほか、遺産相続や少額の貸金・借金を巡るトラブルなどの法律相談をお受けします。また、土地家屋調査士による土地の境界や測量・分筆、建物の新築・増築などの登記の相談、公証人による遺言などの相談も併せて行います。なお、相談は個別に行い、秘密は厳守します。

日時　10月３日(日)　午前10時～午後３時(時間予約可)
会場　白河地域職業訓練センター(白河市文化センター隣り)
■**問い合わせ**　福島県司法書士会白河支部(益子事務所)☎0248-21-2882

県民カレッジ連携講座・会津大学公開講座

パソコン組み立て体験

会津大学所有の部品を使い、受講者にパソコンの組み立てから動作の確認まで行い、実際にパソコン１台を組み立てます。

日時　９月23日(木)　午前10時～
場所　会津大学(会津若松市一箕町)
対象　中学生以上
参加料　1,000円　※中・高校生無料
■**問い合わせ**　会津大学事務局企画連携課☎0242-37-2510

福島県立テクノアカデミー推薦入学試験

受験資格　平成23年３月、高等学校卒業見込みの方／社会人などで自己推薦できる方
募集人員　各課募集定員の70％を上限とします▶郡山校…精密機械工学科、組込技術工学科、建築科▶会津校…観光プロデュース学科、電気配管設備科、自動車整備科▶浜校…計測制御工学科、機械技術科、自動車整備科、建築科　※定員について詳しくは、県庁産業人材育成課にお問い合わせください。
出願期間　10月１日(金)～８日（金）
入学試験　10月15日(金)
■**問い合わせ**　福島県産業人材育成課☎024-521-782

鮫川村街頭犯罪発生状況

棚倉警察署（☎33-3241）

対象犯罪	発生件数	累計
空き巣	0	0
忍び込み	0	0
出店荒らし	0	0
事務所荒らし	0	0
ひったくり	0	0
車上ねらい	0	0
無施錠	0	0
ガラス破り	0	0
鍵穴破壊	0	0
自転車・バイク	0	0
その他	0	0
自動販売機ねらい	0	0
部品ねらい	0	0
自動車盗	0	0
オートバイ盗	0	0
自転車盗	0	0
計	0	0

発生件数：６月22日～７月22日
累計：１月１日～７月22日

●一人ひとりが防犯意識を高めて安全で安心な地域をつくりましょう。

◆いきいき健康通信

文／村住民福祉課健康係 鈴木芳子保健師　☎49-3112

とっさの時の応急処置

私たちは、いつ、どんな時、思わぬ事故や地震などの災害でケガをするか分かりません。とっさの時に対処ができるように、日頃から正しい知識を身につけておきましょう。

■すり傷・切り傷・刺し傷
傷口が汚れていたら、まず水道水で洗い、清潔にしましょう。小さな傷でも化膿したり敗血症になることがあります。鋭利な物が深く刺さった時は、抜かずに病院へ行きしょう。

■耳の異物
耳に虫が入った時は、小さな虫は懐中電灯で照らすとでます。その他、まめや石が入ったときは、耳鼻科医の診察を受けましょう。

■目の異物
こすらずに、涙で流しましょう。まばたきを繰り返します。またはきれいな水を入れた洗面器で目をまばたきさせます。下まぶたの裏側は下まぶたをひっぱってガーゼなどの端でふき取ります。

■やけど
やけどは病院に行くまでの応急処置が、その後の回復に大きな影響を与えます。やけどの応急処置の基本は三〇分くらいは冷やすことに専念します。
衣類、ストッキング、靴下などの上からやけどをした時は、衣類の上から水（水道水を出しっぱなし）をかけて冷やします。衣類を脱がせていると、熱に触れる時間が長くなったり、また皮膚がむけてしまうなど、やけどを進行させてしまいます。

■頭を強く打ったとき
打撲が軽く、こぶができたり皮下出血がおこっている場合は冷湿布などで様子をみます。次のような危険な症状がある場合は医師の診察を受けましょう
▼①吐き気・おう吐が続く／②ぼんやりしてすぐ眠ってしまう／③耳からの出血がある／④ものが二重に見えたり、よく見えない／⑤四肢にけいれんがある／⑥左右の瞳孔の大きさが違う

■ねんざ・脱臼
ねんざ・脱臼は激しく痛みます。無理に動かすと治りにくくなりますので、二〇～三〇分冷やし、できるだけ動かさないように、固定し医師の診察を受けましょう。

■おぼれ
呼吸や意識が無い時、ぐったりしている時はすぐに救急車を呼びましょう。救急車を呼ぶ時は、まず深呼吸し、落ち着いて「119」番へ電話しましょう！
①救急車を呼ぶ場所と目印を伝える
②自分の名前、電話番号を伝える
③状況を伝える…「いつ(例…たった今)」「だれが(例…子どもが)」「どこで(例…川で)」「どうした(例…おぼれた)」
様子は「息はしているが意識はない」応急処置を指示されたら、よく聞いて到着を待ちます。協力者がいる場合は、救急者の音が聞こえたら外の分かる場所に出て誘導しましょう。

■誤飲・誤えん
何をどのくらいの量飲んだか確認します。のどに詰まって呼吸ができない時は、すぐに救急車を呼びます。
吐き出させた方がよい場合と、無理に吐き出させない方がよい場合があるため、対応がわからなければ、中毒１１０番に問い合わせをするか、診察を受けましょう。誤飲した物があれば、商品名や包装、説明書があれば用意して問い合わせをしましょう。
▼中毒１１０番（日本中毒情報センター）
つくば中毒１１０番：☎０２９-８５２-９９９９　３６５日午前９時～午後９時

■ライターが死亡事故の原因に！
ライターによる火遊びは、やけどなどのケガだけでなく大きな火災や死亡事故の原因になります。操作の簡単なライターだと二歳くらいでも点火できてしまいます。押すだけで火がつくライターやおもちゃ型のライターは避け、お子さんがつけにくいものを使用しましょう。必要以上の数のライターを家に置かない。確実に子どもが触れられない所に保管しましょう。

■事故防止
事故はちょっとした油断で起こります。特にお子さんの事故は、大人がちょっと目を離した隙に起こります。日頃から注意を心がけましょう。

Book

図書の缶詰
図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館☎29-1150



ハッピー子育て相談室
（明橋大二著、家の光協会）
片付けられない息子たち。テレビやＤＶＤばかり見ている息子。娘がいじめに遭い、わたしもよそよそしくされ始めて・・・、娘をきちんとしつけたいのに義父母が甘やかします・・・などの質問に心から応援の気持ちで答えている本です



もぐらばす
（佐藤雅彦著、偕成社）
もぐらバスが走っているのは・・・なんと、地面の下！もぐらの建設会社が掘ったトンネルがぐねぐね伸びているのです。そのトンネルを行ったり来たりしているのがもぐらバスです。
とてもユニークな絵本です。

火	水	木	金	土
	9/1 ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●東西白河中学校駅伝大会	2 ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	3	4
7 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●ポリオ生ワクチン投与…13:30～[保]	8 ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●やまゆり保育室[こ]	9 ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	10 ●鮫川小学校授業参観	11
14 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	15 ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●社会復帰支援事業（やまぶきの会）…10:00～15:00[保] ●やまゆり乳児室[こ]	16 ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	17 ●心配ごと相談…13:00～15:00[公]	18 ●村敬老会
21 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●10か月児健診・お母さんの口腔健康相談…9:30～[保]	22 ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●名月とろう会…19:00～／鹿角平天文台 ●おはなしの森…16:00～16:30[図]	23 *秋分の日* ㊡塙厚生病院（塙町）☎43-1145 ●図書館休館日 ●トレセン休館日	24 ●秋の全国交通安全運動鼓笛パレード	25 ●親子運動会[こ]
28 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●乳がん検診[保] ●郡中体連新人体育総合大会	29 ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●郡小学校陸上大会／棚倉町	30 ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●村税など納期限	10/1	2
5 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	6 ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●おはなしの森…16:00～16:30[図]	7 ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●やまゆり保育室[こ] ●幼稚園秋の遠足	8	9

[公]＝公民館　[保]＝保健センター　[図]＝図書館　[トレセン]＝農業者トレーニングセンター　[ほ]＝ほっとはうす・さめがわ　[こ]＝こどもセンター

●お誕生おめでとうございます

（7月届け出分・敬称略）



水野（みずの）　咲希（さき）・女
平22.6.29生
住所…水口
保護者…至・幸枝



緑川（みどりかわ）　大（だい）・男
平22.7.6生
住所…宿ノ入
保護者…正和・明美

●おくやみ申し上げます

（7月届け出分・敬称略）

住所	氏名	月日	年齢
巡ケ作	岡部　哲男	7. 3	57歳
葉貫	根本　サヨ	7. 7	76歳
宿ノ入	鈴木トシ子	7.15	91歳
蕨平	星　秀子	7.15	62歳
前田	高坂　カツ	7.19	77歳
新宿	湯坐　清男	7.26	82歳

●人の動き

8/1現在・（　）は前月比

人口	4,171人	（－8）
男	2,061人	（－3）
女	2,110人	（－5）
世帯	1,167戸	（±0）

●寄付・寄贈

（7月受理分・敬称略）

■社会福祉事業のために[金員]…根本光一(塙町)生田目誠(青生野)星幸男(蕨平)湯坐良政(新宿)

■図書館に[寄贈]…阿久津文男(滑石)藤田伸枝(越虫)

■村民運動場用グラウンドレーキ10本…藤田勝美さん(茅)

藤田さんから手作りのレーキを寄附していただきました。このような村民の皆さんのご支援が鮫川中学校を中体連県大会出場に導いたことと思います。ありがとうございました。



※お誕生・おくやみ・寄附欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

●編/集/後/記

■先月は、暑い日が続き、体調を崩す方も多かったかと思います。まだまだ暑い日が続きそうです。体調管理には、充分注意して過ごしたいですね。（須藤）

9 生活情報カレンダー 月1日～10月9日

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

日	月
5 ㊡車田病院(塙町)☎43-1019 ●小・中・高校生と高齢者のふれあい体験講座in棚倉町 *第1日曜日は環境美化の日*	**6** ●ふくしま駅伝鮫川村チーム結団式…19:00～[トレセン] ●村芸術鑑賞事業 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●村診療所休診
12 ㊡金澤医院(矢祭町)☎46-2312	**13** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●村診療所休診日 ●4か月児健診・BCG接種・お母さんの口腔健康相談…13:30～／塙厚生病院
19 ㊡東白川中央病院(棚倉町)☎33-3263	**20** *敬老の日* ㊡おおひら整形外科クリニック(棚倉町)☎33-9468 ●市町村対抗野球鮫川村チーム初戦…13:15～／あづま球場(福島市) ●図書館・トレセン休館日 ●村診療所休診
26 ㊡木村医院(矢祭町)☎46-3528 ●親子読書教室…10:00～[図] ●村消防団秋季検閲	**27** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●村診療所休診日
3 ㊡あらまちクリニック(棚倉町)☎33-8018 *第1日曜日は環境美化の日*	**4** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●村診療所休診日

㊡＝休日当番医

topics

話題

楽しかった夏の思い出

夏休み期間中に村内各地でさまざまなイベントを開催



夜空に輝く大輪の花火

第32回鮫川花火大会

村商工会青年部主催の第32回鮫川花火大会は８月15日、国道349号新宿トンネル付近で行われ、約1,000発の花火が打ち上げられました。

イベント会場の村保健センターでは、奥州鮫川太鼓保存会による太鼓演奏や音楽グループ鬼灯(ほおずき)の夏の夜のコンサート、粋いきなるこ会のよさこい踊りなどで盛り上がりました。また、焼きそばや焼きとりなど多くの露店も並び、家族連れや帰省客などで賑わいました。



奥州鮫川太鼓保存会による太鼓演奏



鬼灯のコンサート



粋いきなるこ会の演舞



ライブやYOSAKOI踊りで賑わう

第10回小童(こわっぱ)まつり

地元有志でつくる小童会（宗田貴会長）主催の第10回小童まつりは、８月７日、赤坂中野字道少田地内で行われました。

まつりでは、YOSAKOI踊りやアマチュアバンド「案山子(かかし)」によるミニライブなど多彩な催しが繰り広げられました。会場には多くの露店が並び、訪れた人たちは楽しい夏の夜のひとときを過ごしていました。



大きな獲物に歓声

遠ヶ竜で「魚つかみどり大会」

遠ヶ竜中山間集落協定(生田目広美代表)主催の「魚つかみどり大会」は８月15日、遠ヶ竜ふれあい公園内で開かれました。

大会では、公園内の池にニジマスやヤマメ100㌔を放流。参加者は、歓声を上げながら、大きな獲物をつかもうと池の中を駆け回っていました。



絵本の読み聞かせを楽しむ

福島大学「おはなしキャラバン」

福島大学児童文化研究会童話部による夏季巡回公演「おはなしキャラバン」は８月10日、こどもセンターで開かれました。

公演では、学生による大型絵本の読み聞かせや紙芝居、歌遊びなどが行われ、参加した子どもたちは、目を輝かせながら耳を傾けていました。

広報 さめがわ　No.677 [平成22年9月1日発行]
■発行・編集／福島県鮫川村役場企画調整課　〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地５　■TEL 0247-49-3115
■FAX 0247-49-3363　■ホームページ http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/　■Eメール kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp